

●●● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当(期末配当金)の基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問い合わせ先)	〒530-0004 大阪市北区堂島浜一丁目1番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 0120-094-777 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国本支店 野村證券株式会社 全国本支店

■ 株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。

電話(通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部)
0120-684-479 (大阪証券代行部)

インターネットホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

公告の方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>
不測の事態により電子公告によることができない場合は、
日本経済新聞・神戸新聞に掲載します。

上場証券取引所 大阪証券取引所 市場第2部



異人館博士



ASLOC-MAN

ノザワに欠かせない、個性豊かなキャラクター

当社の主力商品である「アスロック」のキャラクター『ASLOC-MAN』は、社内公募で選ばれ、現在、カタログ・広告などで活躍中です。そして、国の重要文化財に指定されており、ノザワの歴史にも深くかかわっている「旧神戸居留地十五番館」をモチーフにしたキャラクター『異人館博士』。どちらもノザワを語るのに欠かせないキャラクターです。

■この報告書についてのお問い合わせは右記までお願いいたします。

株式会社ノザワ TEL 078-333-4111



第147期 事業のご報告

H18.4.1~H19.3.31

株主のみなさまへ

110 おかげさまで
創業百十周年 (株)ノザワは
創業110周年

株式会社ノザワ

証券コード: 5237

「やすらぎと安心の創造」を合言葉に、 おかげさまで創業110周年。

ノザワは、2007年8月17日で創業110周年を迎えます。
輸入業から始まった当社は、1世紀以上にわたって画期的な建材を次々と世に送り出してきました。これからも建材のリーディングカンパニーとして、快適な都市づくりの実現に向け、果てしない挑戦を続けてまいります。





代表取締役社長 野澤 俊也

ごあいさつ

株主の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
また、平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、当社第147期(平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)の「事業のご報告」をお届けいたしますので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

平成19年6月

■ 当期の取り組みと成果

【住宅・環境分野の好調で増収増益達成】

当連結会計年度のわが国経済は、民間設備投資の増加や雇用環境の改善などにより、緩やかな回復基調で推移しました。しかし、建築材料業界は公共建設工事の規模縮小や競争激化が進むなど、厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社は主力の押出成形セメント板「アスロック」の新商品及び住宅内装用ボードの拡販に注力。環境対策工事についても、施工体制の確立と品質の確保に努めてきました。生産面ではNNPS(ノザワ・ニュー・プロダクション・システム)による生産の効率化や柔軟で機動性のある運転体制を行うとともに、代替可能な低価格原材料へのシフトを推進。開発面では「アスロック」の新工法として、ローコスト化を追求した低層外壁専用工法「NPクイック工法」を開発しました。また、市場の潜在ニーズに応え

る新しくユニークな用途開発を目的としたワーキングチームを発足。地下空間の拡大と施工の簡略化を実現させた「地下二重壁専用アスロック」、素材の持つ美しさを生かした「アスロック・ナチュラルシリーズ」の間仕切りバージョンを市場投入し、商品ラインアップの充実を進めました。

これらの結果、上半期大幅減収となった「アスロック」は、第3四半期に入って出荷旺盛となり、ほぼ前期並み。住宅用軽量外壁材も堅調に推移。そして内装用ボードの好調と環境対策工事の躍進により、当連結会計年度の売上高は214億69百万円と前期比31億53百万円の増収となりました。営業利益は原油・原材料価格の高騰による製造原価アップを生産効率の向上によるコストダウンと販売費及び一般管理費の圧縮でカバーして前期比2億5百万円増益の10億83百万円、経常利益は前期比2億79百万円増益の9億79百万円、当期純利益は前期比3億63百万円増益の4億81百万円となりました。

■ 来期の見通し

【独創の志で、さらなる業績向上へ】

今後の経済見通しにつきましては、引き続き堅調に推移するものの、原油・原材料価格の高騰、金利の上昇など予断を許さない状況が続くと予測されます。当社におきましては、建築・住宅・土木市場での新商品創出のリードタイム短縮及び開発力強化を図るため、販売本部商品技術グループを技術本部に統合。また、商品力・施工力の向上を目的とした各種プロジェクト、ワーキンググループを編成し、顧客ニーズを先取りした独創的な商品・工法を開発上市して、事業拡大を推進する所存です。

販売部門においては、新商品の投入効果を高めるべく、顧客ニーズに対応した施工品質の向上と施工方法の改善に

よるコストダウンを図ってまいります。また、「アスロック」の東アジア市場への積極展開、内装用ボードの新用途・高付加価値化による数量拡大を推進。環境対策工事では、安心・安全施工技術による差別化、販売工事店網の充実、新たな市場開拓を行います。生産部門においては、低価格原材料への切り替えを促進し、NNPSによる品質向上と納期短縮、コストダウンに取り組めます。管理部門においては、有利子負債の圧縮を進め、財務体質の改善強化に努めます。また、内部統制システムの整備によってコーポレート・ガバナンスの強化を行い、企業価値向上に邁進します。

これらの積極的な事業展開により、収益の拡大及び経費の削減を進め、一層の業績向上に取り組む所存です。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

■ 連結決算ハイライト



(注)記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(単位：千円)

科目	当事業年度末 平成19年3月31日現在	前事業年度末 平成18年3月31日現在
資産の部		
流動資産	6,163,809	6,822,150
固定資産	15,505,012	15,852,786
有形固定資産	12,257,070	12,351,925
無形固定資産	51,905	72,809
投資その他の資産	3,196,036	3,428,050
繰延資産	-	3,975
資産合計	21,668,822	22,678,911
負債の部		
流動負債	6,029,972	5,679,844
固定負債	7,545,048	8,918,168
負債合計	13,575,021	14,598,012
資本の部		
資本金	-	2,449,000
資本剰余金	-	1,190,882
利益剰余金	-	570,124
土地再評価差額金	-	3,196,782
その他有価証券評価差額金	-	811,343
自己株式	-	△137,233
資本合計	-	8,080,899
負債及び資本合計	-	22,678,911
純資産の部		
株主資本	4,203,329	-
資本金	2,449,000	-
資本剰余金	1,190,882	-
利益剰余金	701,703	-
自己株式	△138,255	-
評価・換算差額等	3,890,471	-
その他有価証券評価差額金	688,082	-
土地再評価差額金	3,202,389	-
純資産合計	8,093,801	-
負債純資産合計	21,668,822	-

株主資本等変動計算書 (平成18年4月1日から平成19年3月31日まで)

(単位：千円)

	株主資本				株主資本合計	評価・換算差額等			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
平成18年3月31日残高	2,449,000	1,190,882	570,124	△137,233	4,072,773	811,343	3,196,782	4,008,126	8,080,899
事業年度中の変動額	-	-	△70,078	-	△70,078	-	-	-	△70,078
剰余金の配当	-	-	207,264	-	207,264	-	-	-	207,264
当期純利益	-	-	207,264	-	207,264	-	-	-	207,264
土地再評価差額金取崩額	-	-	△5,606	-	△5,606	-	-	-	△5,606
自己株式の取得	-	-	-	△1,022	△1,022	-	-	-	△1,022
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	△123,260	5,606	△117,654	△117,654
事業年度中の変動額合計	-	-	131,578	△1,022	130,556	△123,260	5,606	△117,654	12,902
平成19年3月31日残高	2,449,000	1,190,882	701,703	△138,255	4,203,329	688,082	3,202,389	3,890,471	8,093,801

損益計算書

(単位：千円)

科目	当事業年度 平成18年4月1日から 平成19年3月31日まで	前事業年度 平成17年4月1日から 平成18年3月31日まで
売上高	17,862,751	15,040,708
売上原価	12,979,811	10,457,073
売上総利益	4,882,939	4,583,634
販売費及び一般管理費	4,278,995	3,945,540
営業利益	603,944	638,094
営業外収益	152,165	124,365
営業外費用	231,925	288,403
経常利益	524,185	474,057
特別利益	36,707	702,020
特別損失	88,499	474,240
税引前当期純利益	472,392	701,838
法人税、住民税及び事業税	269,321	146,077
法人税等調整額	△4,192	174,417
当期純利益	207,264	381,342
前期繰越利益	-	633,493
土地再評価差額金取崩額	-	△444,711
当期末処分利益	-	570,124

機能性とデザイン性の融合で「建築美」を追求するアスロック

ASLOC Natural Series 「間仕切」

「アスロック・ナチュラルシリーズ」は、押出成形セメント板「アスロック」に仕上げを施さない素地仕上げのパネルです。アスロックは素地自体に防水性があるため、撥水処理が不要です。また、塗装などの後施工仕上げ工程がないので、建設トータルのコストダウンが図れます。さらにセメント素材独特の風合いを持つことから、多くの設計者の皆様に採用いただき、さまざまな建物の外装材として使用されています。

ノザワは「ナチュラルシリーズ」の新しい用途として、アスロックの持つ自然な(Natural)素材感(Material)を屋内で使用することで、柔らかな空間を創造する間仕切バージョンを発売しました。



大阪弁護士会館

高性能建築材料として、業界で高い評価をいただいている「アスロック」。今回は、「機能性」に「デザイン性」をプラスした新商品を2点ご紹介いたします。

ルーバー専用アスロック 「ASLOC Louver」

光・風・人の視線などを意識的に選択・調節する外装ルーバーは、建物外装デザインの最も重要な要素となっています。ノザワは、ルーバーの安全性と意匠性の向上に応えるため、押出成形セメント板「アスロック」を専用部材化しました。それが素材感と直線性を生かした存在感のある外装用ルーバー「アスロック・ルーバー」です。ワイヤー入りの専用型アスロックと、ロッキングブロックによる耐震性能の向上で、安全性を高めたルーバーを設置できます。

新たに発売した「アスロック・ルーバー」は、素材の美しさを活かした「ナチュラルシリーズ」に対応し、4面(表裏・両小口)とも均一な仕上げが可能です。また、幅と厚みの異なる6種類のパネルをラインアップし、あらゆる高さの建物・意匠に対応できます。



ルネサンス静岡

社名 株式会社ノザワ
NOZAWA CORPORATION

創業 明治30年8月17日

設立 大正2年9月28日

資本金 24億4,900万円

従業員数 371名(連結)

子会社 株式会社ノザワ商事
株式会社ノザワトレーディング

役員

(平成19年6月28日現在)

代表取締役社長 野澤 俊也
専務取締役 佐々木 三七司
常務取締役 南 昭二
常務取締役 豊田 和冲
常務取締役 三原 伸夫
取締役 田淵 義章
取締役 山口 幸久
取締役 喜田 牧男
取締役 坂本 茂紀
常勤監査役 大西 努
常勤監査役 吉田 慎祐
監査役 出島 信彦
監査役 堀田 昌展

ネットワーク

●本社：〒650-0035 神戸市中央区浪花町15番地 tel/078-333-4111(代)

支店・営業所

札幌支店：札幌市中央区大通西1丁目14番2(第2有楽ビル) 北陸営業所：金沢市本町1丁目5番1号(リファール)

仙台支店：仙台市青葉区本町1丁目1番8号(第一日本オフィスビル) 関西支店：神戸市中央区浪花町15番地

岩手営業所：盛岡市内丸16番15号(内丸ビル) 京都営業所：京都市中京区烏丸通夷川上ル少将井町250(ビルHANA)

東京支店：東京都中央区新川1丁目24番8号(東熱新川ビル) 広島支店：広島市中区小町3番25号(住金物産広島ビル)

高崎営業所：高崎市あら町116番1号(第一生命ビル) 松山営業所：松山市大手町2丁目9番地4(石丸ビル)

静岡営業所：静岡市駿河区稲川1丁目1番32号(グランドウール稲川II) 九州支店：福岡市博多区博多駅前1丁目4番4号(JPR博多ビル)

名古屋支店：名古屋市西区名駅3丁目10番17号(IT名駅ビル2号館)

●研究所

技術研究所：埼玉県深谷市大字折之口字稜威ヶ原1851番地4

●工場

フラノ事業所：北海道富良野市字山部1596番地4

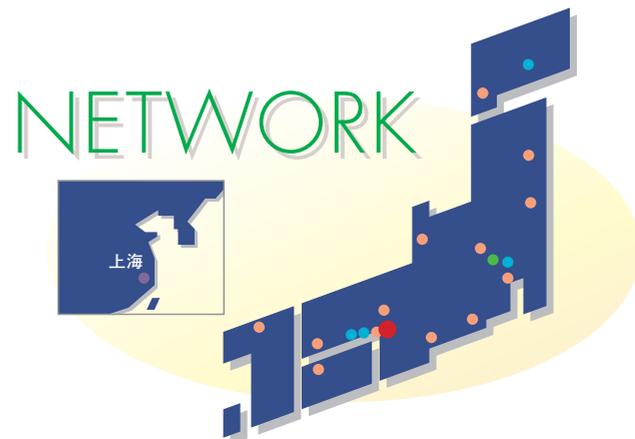
埼玉工場：埼玉県比企郡吉見町大字長谷1947番地

播州工場：兵庫県加古郡播磨町古宮

高砂工場：兵庫県高砂市高須1番1号

●海外駐在所

上海駐在所：上海市延安西路2299号 上海世貿商城 10F A55



発行可能株式総数 60,000,000株

発行済株式の総数 24,150,000株

株主数 2,813名

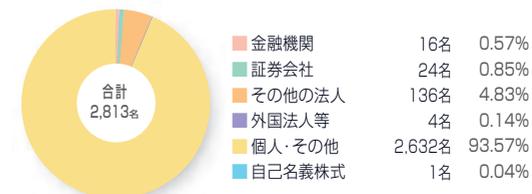
■大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
日本興亜損害保険株式会社	1,749	7.49
日本生命保険相互会社	1,744	7.47
株式会社三井住友銀行	1,153	4.93
東京海上日動火災保険株式会社	724	3.10
CBC株式会社	603	2.58
神栄株式会社	594	2.54
ノザワ従業員持株会	584	2.50
三井住友海上火災保険株式会社	577	2.47
日工株式会社	568	2.43
ニッセイ同和損害保険株式会社	525	2.24

(注) 1.当社は、自己株式(794,333株)を保有しております。
2.出資比率は、自己株式を控除して計算しております。

■株式分布状況

■所有者別株主数



■所有者別持株数



ホームページをリニューアルしました

2007年4月1日より、当社ホームページをリニューアルいたしました。企業情報、IR情報が見やすくなったのはもちろん、当社の主力商品である「アスロック」の情報も充実しています。今後も皆様にお役立ていただけるよう、掲載情報の充実に努めてまいりますので、ぜひご覧下さい。

URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp>